

当サークルへの投稿に関する要項（卒業者対象）

Ver.1.1（2013, 10, 25 更新）

《目次》

- ◇はじめに ————P.2
- ◇連絡に関する注意事項
- ◇原稿の基本形式
 - ◆その他の指定
- ◇作品内容について ————P.3
 - ◆連載について
- ◇投稿資格
 - ◆本人確認のために
 - ◆平成 23 年度以前の卒業者について
- ◇投稿上限について ————P.4
- ◇投稿の仕方
 - ◆投稿媒体ごと注意事項
 - ◆メ切について
- ◇製本までに ————P.6
 - 校閲期間
 - 修正稿の提出
 - ◆作品の掲載拒否について
- ◇製本について ————P.7
- ◇製本後 ————P.8

- ▽有料誌（オフセット）への投稿について ————P.8
 - ▼有料誌投稿細則その他

- ▽広告（イラスト）の投稿について ————P.10

- ◇諸権利 ————P.12

◇はじめに

すくりいべんてえすは大学法人所属の学生による文芸サークルです。サークル員の寄稿による部誌の作成と配布・販売を非利潤・非営利を目的に行っています。当団体に所属した上で広島大学を卒業・修了された方々には、在籍時における当団体への貢献に対する謝恩として、無料配布冊子（主に月刊誌『缶じうす』）への自由投稿、および、有料配布冊子（主に『すくりいべんてえすの本』）への課金を伴う投稿が認められています。

◇連絡に関する注意事項

投稿者および投稿予定者との連絡は、基本的に電子メール（hura_scribentes@yahoo.co.jp）にて行います。お送りいただいたメールにはその都度返信いたしますので、迷惑メール対策等をされている方は上記のメールアドレスがフィルターに防御されないように設定してください。また、メールの送信から一週間以内に当サークルからの返信がない場合は、大変申し訳ございませんが、再度ご連絡いただくようお願い申し上げます。また逆に、こちらから何らかの確認のためにご連絡差し上げた際、再三の連絡にもかかわらずご返信くださらなかった場合、もしくは当サークルの見解としていたずらであると判断された場合、交渉を中止させていただく場合がございます。交渉中止の連絡を差し上げた以降は、それによる損害の一切について当サークルでは責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

◇原稿の基本形式

- ・媒体は紙、データどちらでも可。（後述「◇投稿の仕方」も参照）
- ・用紙サイズ **B5**、用紙向き**縦**、**縦書き**厳守。
- ・**原則 20 ページまで**。扉ページ含む。（※超過の場合応相談）
- ・行数、文字数は自由。2 段組（推奨）。
- ・余白は上下左右 **25mm** 以上であれば自由。（規格外は**製本不可**）
- ・フォント、フォントサイズは自由。
推奨：MS 明朝、サイズ 10.5

◆その他の指定

- ・1 ページ目の 1 行目にタイトル（上揃え、字下げなし）、2 行目にペンネーム（下揃え）を入れ、本文は 4 行目以降から開始されるようにしてください。また、扉を使われる場合、原則として、そちらにタイトルとペンネームを入れ、2 ページ目（本文ページ）の 2 行目以降から本文が始まるようにすることを推奨します。ただし、扉に表題（ロゴ）および作者名が判読容易な書体で明記されない場合、原則として、2 ページ目の 1 行目にタイトル（上揃え、字下げなし）、2 行目に作者名（下揃え）を入れ、4 行目以降より本文を開始するようにしてください。
- ・行間固定値の設定を推奨します。特にルビ（振り仮名）や変則的なフォントサイズを使用される場合、全文の行間が均一になるようにしてください。
- ・扉（左指定 1 ページ目の表題ロゴ・イラスト等）や挿入イラストについて。用紙 B5、縦向きであれば形式、内容は問いません。余白に注意してください（上下左おおよそ 10mm 以上の余白、右のみ 20mm 以上の余白があれば製本可能）。また、用紙全体に比してベタ（黒塗り部分）がおおよそ 7 割を越えないようにしてください。他者の創作物の無断利用、猥褻な写真等の掲載はで

きません。印刷は白黒になります。

- ・ノンブル（ページ番号）は付けないでください。

※投稿後に作品の形式に関して当サークルから直接指示させていただく場合がございます。

※原稿の形式について絶対厳守とする基準は設けておりませんが、当サークルの提示できる印刷・製本の技術では致命的な問題が発生すると考えられる場合、掲載を拒否させていただく場合がございます。変則的な形式を用いたい場合は事前にご一報ください。応相談。

◇作品内容について

- ・小説、詩、評論など、当サークルでは下記注意事項の抵触しない文芸作品全般を取り扱っております。ジャンル不問。
- ・当サークルは二次創作にあたる作品の投稿を受け付けておりません
- ・当サークルは盗作、盗用にあたる創作物の一切の投稿を拒否します。
- ・当サークルは公序良俗に著しく反していると思われる作品の投稿をお受けできません。
- ・当サークルの配布物を、商業利益、宗教頒布、特定の政治思想による啓発あるいは批判、詐欺、勧誘などの目的のために直接および間接的に利用することを禁止します。
- ・当サークルでは歌詞の引用について細心の注意を払うよう呼びかけています。

◆連載について

月刊「缶じうす」への投稿に限り、1作品を複数回に分けて連続掲載する「連載」が当サークルでは認められています。原則として、連載第1回にあたる作品を投稿した時点で、作者にはその作品が完結するまでの毎刊連続投稿義務が付与されます（違反された場合は休載扱いとなります。なお、連載再開の可否についてはサークルが決議します）。また、連載の年度マタギは認められておらず、作者には連載最終回を連載実施年度発行の1月号以前の号に投稿する義務が課せられます。

※11月号は「学祭号」となっており、連載第1回のものを除いて、連載作品はすべて休載することとなっております。

◇投稿資格

当サークルに2年以上在籍、あるいは在籍中に大学卒業、大学院修了をした者に限ります。投稿時には必ず資格者本人であることを明示できるようにしてください。

◆本人確認のために

平成24年度以降の卒業者に対しては、サークル脱退時に投稿用パスを贈呈しています。

投稿用パスを投稿時に提示することで、本人確認の代わりとすることができます。

また、本人以外の方がこのパスを使用することはできません（再配布の禁止）。

また、パスの悪用（貸借、盗用、いたずら目的の使用）が見られた場合は、個人を指定してパスを凍結させていただくことがあるため、あらかじめご了承ください。

◆平成23年度以前の卒業者について

平成23年度以前の卒業者についても、卒業者としての初投稿時に投稿用パスを作成し、進呈いたします。

卒業者としての初投稿時における本人確認・証明の方法がご自分で用意できない場合は、当サークルの渉外担当者にご相談ください。

◇投稿上限について

卒業者の投稿資格は在籍時の貢献に対する賞与として与えられるものですが、その製本にかかる経費および労力は基本的に現役のサークル員によって賄われます。卒業者からの投稿を際限なく受け入れた場合、現役部員の活動の場を著しく圧迫する可能性が生じ得るため、当サークルでは卒業者各個人に対し、年間の無料での投稿に上限を設けています。有料誌への投稿は別枠扱い（後述）です。

年間投稿上限(三月更新)……累計 80 ページ／4 回まで

これを超過して投稿を希望される場合、1 回の投稿につき 1000 円（現役部員と同額の部費 1 か月分）の掲載料を、投稿希望冊子の〆切日までにお支払いください。お支払いを確認次第、渉外担当より原稿受付開始のご連絡をさせていただきます。

お支払方法は、口座への直接振込になります。振込手数料は振込者をご負担ください。

ゆうちょ銀行 普通口座

(記号番号)15110 - 36800161 (防犯のため画像処理しています)

他のお支払方法をご希望される場合は渉外担当までご連絡ください。

※〆切日時までにお振込みが確認できない場合、作品の掲載は拒否させていただきます。

※当サークルの判断で作品の掲載を拒否した場合、お振込みいただいた掲載料は全額返金いたします。返金の際の手数料は当サークルが負担いたします。

※送金した上で作品を投稿されなかった場合は、お振込みいただいた掲載料から振込手数料を引いた金額をお返しいたします。手数料分を引くことについてはあらかじめご了承ください。

※編集作業後（掲載認可後）に修正稿の提出を無断で怠った場合や、掲載拒否等に伴うご返金の連絡に応じていただけなかった場合、お振込みいただいた掲載料を返還しかねる場合がございます。再三の通告の上でお返事いただけなかった場合、掲載料は当サークルへの寄付として扱わせていただくことになり、次回投稿の前払いなどに転用いただけなくなります。あらかじめご了承ください。

◇投稿の仕方

投稿前には必ずこの要項に目を通すようにしてください。

投稿および連絡の窓口は主に現役執行から渉外担当者が担当します。

メールアドレス：hura_scribentes@yahoo.co.jp

(※サークルホームページ上のメールフォームは担当者が異なります)

投稿を希望される場合、渉外担当者とは複数回連絡を取り合うこととなりますので、必ず連絡先メールアドレスを提示してください。

投稿時には以下のことを必ず明示してください。

- ・原稿の投稿媒体（後述参照）

- ・本人確認（投稿用パスで免除。前述「◇投稿資格」参照）
- ・掲載希望冊子（月刊誌『缶じうす』のメ切等の日程はサークルホームページにて公開）
- ・タイトル、ペンネーム、ページ数
- ・冊子内での開始ページ左右指定。扉がある場合は自動的に左始まり指定となります。

◆投稿媒体ごとの注意事項

≫紙媒体の場合

1. 裏紙の使用は厳禁。
2. 本人確認ができる状態にした上で、当サークルの住所まで、B5 サイズコピー用紙に等倍で印刷した原稿を封筒に入れて郵送してください。

送付先：〒739-8514

東広島市鏡山 1-7-1

広島大学学生総合支援センター気付 すくりいべんてえす

3. 校閲結果等を連絡するため、必ず連絡先メールアドレスを添付してください。
4. 校閲結果をメールでご報告いたします。その後、渉外担当者が指定した期間内に必ず修正稿を用意し、任意の方法で再提出してください。

※校閲報告後の修正稿を製本作業までに提出できる環境下でない場合、紙媒体による投稿はご遠慮ください。

≫データの場合（推奨）

1. ワードプロソフトは Microsoft Word を使用してください。バージョン：2010（現渉外が更新）
2. ワードプロソフトやソフトのバージョンが違うことによるレイアウトやフォントの適応に関しては責任を負いかねます。その点をご容赦ください。
3. 渉外担当者へのメールに投稿用データを添付して送ってください。データ形式は Word のままか、PDF ファイルとし、レイアウトを変えずに印刷できるようにしてください（TXT ファイルでは受け付けません）。
4. 校閲結果をメールでご報告いたします。その後、渉外担当者が指定した期間内に必ず修正稿を用意し、再度提出してください。

≫外部記憶装置（CD、メモリスティック等）を利用する場合

1. 本人確認ができる状態にした上で、当サークルの住所まで、封筒に入れて郵送してください。送付先は上記「●紙媒体の場合」と同様
2. 必ず連絡先メールアドレスを添付してください。
3. ソフトやデータの形式については上述「●データの場合」を参照。
4. 投稿に使用された外部記憶装置は原則お返しできません（送料自己負担での返却を希望する場合を除きます）。この件に関して特にご連絡がない場合、装置は適切に処分させていただきます。
5. 校閲報告はメール等でさせていただきますが、特にご連絡がない場合、修正作業はこちらで行わせていただきます。自主的な修正稿の再投稿をご希望の場合はできる限り早急にご連絡ください。

※ご投稿いただいた原稿は、作品の掲載・不掲載、また媒体にかかわらず、当サークルにて最大 3

年間保存させていただきます（掲載作品は掲載時と同一のもののみ）。保存した原稿は、掲載冊子発行年度（不掲載の場合は投稿された年度）から数えて2年後にあたる年度末に、年度分をまとめて破棄いたします。

◆メ切について

発行間近の部誌については、そのメ切をサークルホームページ上で公開しております。その冊子に投稿される場合、外部からの投稿のメ切は現役部員より一日前倒しとなっておりますのでご注意ください。

また、月刊誌の発行時期は以下のようになっております。掲載先を指定する際の参考にどうぞ。

月刊「缶じうす」発行時期……4月、5月、6月、7月、10月、11月、12月、1月

メ切日は発行月の前の月の半ば頃

※11月号は「学祭号」で、連載作品は休載です。

◇製本までに

○校閲期間

掲載希望誌のメ切から編集作業までにおよそ4日～1週間程度の期間を設け、その期間内にサークル員が任意で校閲を行います。

校閲の結果は基本的に、編集作業後に編集結果（目次）と併せて渉外担当者よりご報告いたします。重大な報告が挙がった場合、校閲期間内に連絡させていただく場合があります。

※校閲結果の報告とその扱いについて

- ・校閲結果はルーズリーフに手書きでまとめさせていただきます。そちらをスキャンした画像データファイル（jpg、png など）をEメールに添付するか、Eメール本文に直接明記することで校閲結果の報告とさせていただきます（担当者の判断で他の方法を選択させていただく場合もございます。あくまで通例とお考えください）。手記の原本およびコピーもしくは外部記憶装置等を用いた、郵送による報告は、ご依頼いただいても基本的にお引き受けできません。
- ・当サークルでは各部員に呼びかけるかたちで楷書手記による校閲報告に努めておりますが、万一悪筆により報告内容が把握できなくなった場合にはただちにご連絡ください。
- ・特に重大であると編集責任者の認めた報告でない場合に限り、作者がすべての修正指示に従う義務はございません。当サークルでは校閲の詳細な基準や指針を設けてはおらず、あくまでアマチュアである部員個々人の知識と裁量に采配を委ねておりますので、報告内容が不適切なものや、説明が不十分に感じられるものが含まれる場合もあり得ることをご理解いただき、最終的な是非の判断は作者の方ご自身でしていただけるようお願い申し上げます。
- ・報告内容についての疑問・意見等あれば直ちにご連絡ください。ただし、担当者の判断ではお答えしかねる場合、返答にお時間をいただく場合がございます。
- ・特に重大であると編集責任者の認めた報告を無視し、修正を行わなかった原稿を提出した場合、当サークルおよび責任者の判断で掲載を拒否させていただく場合がございます。

○修正稿の提出

校閲結果の報告と併せて、渉外担当者より再提出の指示があります（期限は製本作業の前日が通例）。作者の方は指定された期間内に修正稿を用意し、期限までに再度提出してください。※当サ

ークルは作者に無断で作品を改稿する権限を原則的には持ちません。サークル員に修正作業を委任する場合、必ず作者の方から許可を与えてください。

修正稿の提出が行われない場合、編集責任者（編集人）が以下の措置のいずれかを選択します。これら措置によって負われた損害について当サークルは責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- ・製本作業の延期（修正稿提出まで待機）
- ・投稿時原稿をそのまま掲載（修正の必要性が小さい場合）
- ・作品の掲載拒否（修正の必要性が甚大である場合）

また、修正稿は修正前とページ数が必ず同じになるようにしてください。

特定の要因により掲載困難と思われる修正稿を提出された場合、未提出と同じ扱いにすることがあります。（例：レイアウト変更によるページ数増減。他に、上述の「◇作品内容について」にある注意事項に抵触する表現描写の加筆が見つかった場合など）

◆作品の掲載拒否について

以下のような場合、当サークルより掲載を拒否させていただく可能性があります。その審議は校閲期間を通して現役のサークル員が行うものであり、最終決定権は編集責任者（編集人）にあることを、あらかじめご了承ください。

- A. 投稿上限の超過（前述「◆投稿上限について」参照）
- B. ページ数上限（20 ページ）の超過
- C. 内容の不適切（前述「◇作品内容について」全般参照）
- D. 修正稿のページ数変動、あるいは加筆過剰。
- E. 編集責任者および当サークルが特に重大であると認めた校閲報告を無視した場合。
- F. 冊子の総ページ数が、当サークルの提示できる製本技術の能力を物理的に著しく超過した場合（一冊あたり計 200 ページが目安。分冊の選択肢もあるが、次のGも参照）
- G. 冊子の総ページ数および発行部数から予測される製本に必要な労力が、当サークルの人的資本で到底賄えるものではないと予測された場合
- H. 現役部員からの投稿がなかった場合（掲載予定冊子の発行中止）
- I. H以外の何らかの理由により、掲載予定冊子の発行が中止された場合

※許容量超過（F、G）などの場合、現役部員の作品を優先的に掲載させていただきます。

※掲載冊子変更というかたちで、当該冊子への掲載のみを不可とさせていただく場合もございます。

※応相談、要相談の場合もございますので、なるべく連絡を取りやすいようにしておいてください。

※悪質な理由による掲載拒否が再三起こるようであれば、個人を指定して投稿用パス凍結などの対応をさせていただく場合もございます。

◇製本について

無料冊子は基本的に、一度 B5 用紙に印刷したものを二つ並べて B4 規格とし、A4 サイズに縮小印刷したものを二つ折りにして重ね、A5 サイズの冊子としてホッチキスで製本しています。データ、外部記憶装置による投稿の場合、最初の印刷から部費で賄います。

製本作業はサークル員がすべて手作業で行います。

製本作業の日程（印刷日）についてもサークルホームページ上で公開しております。自発的な参加は歓迎いたします。

◇製本後

- ・冊子の送付を希望される方は、送り先をご連絡の上、渉外担当者に依頼してください。郵送にて送付いたします（無料）。
- ・冊子在庫は最長で三年間保管いたします。頒布による在庫切れ以降、原則として増刷はいたしません。また、保管場所の制限により古い冊子から廃棄処分することもあります。
- ・アナログファイル「じゃろ」での感想の募集を希望される方は、渉外担当者に依頼してください。渉外担当者が「じゃろ」に感想を書き込める場所を確保し、また、連絡係を務めます。
- ・冊子発行後の原稿の取り扱いについては、前述の「◇投稿の仕方 - ◆投稿媒体ごとの注意事項」をご覧ください。

▽有料誌（オフセット）への投稿について

この要項全般が対象とするところについてもそうですが、原則として卒業者が投稿できるのは当サークルが発行する無料冊子のみとなっております。

有料誌への投稿を希望される場合、掲載料 4000 円（大学が定める開講期 1 セメスター分の部費）をお支払いいただくことと、掲載希望冊子の事前〆切（一次〆切）までの作品投稿、その直後の事前合評会への出席を掲載条件とします。これらの投稿条件を果たさない場合、有料誌への掲載は拒否させていただきます。本〆切（二次〆切）における第二稿提出が遅れた場合も同様にさせていただきます。本〆切後の事後合評会にも原則的には出席義務が生じますが、こちらは製本後ですので任意とします。

責任の所在に関わらず、掲載拒否となった場合、掲載料は返却させていただきます。

※こちらは金銭トラブルを避けるため、掲載料の請求は本〆切に実際に投稿された後、編集人が原稿の内容を確認した上でお願い申し上げます。それ以前の自主的なお振込みについては先述の無料冊子に関してと同様、当サークルでは責任を負いかねます。

※事前〆切までの投稿（一次投稿）、および事前合評会への参加までは無料となっております。

▼有料誌投稿細則その他

- ・有料誌への投稿は、まことに勝手ながら、「本人確認用パス」をご提示できる場合に限りさせていただきます（前述の「◇投稿資格 - ◆本人確認のために」参照）。平成 23 年度生以前の卒業の方については、大変おそれいりますが、一度無料冊子の方へ投稿することで「本人確認用パス」の発行を受けてから有料誌の方へ投稿していただけるようお願い申し上げます。
- ・作品内容や原稿の形式他、投稿に関するすべての事項について当要項が適用されます。ページ数のみ上限 30 厳守となっております（卒業者には厳守義務）。
- ・唯一無料誌と異なる点として、扉（左指定 1 ページ目の表題ロゴ・イラスト等）が必要です（そ

ちらはページ数には含みません。このため厳密には上限 31 ページとなります)

- ・有料誌に投稿されることで、無料誌に対する卒業生の投稿上限が消費されることはありません。有料誌への投稿は無料誌への投稿とは別枠として処理させていただきます。
- ・当サークルでは毎年度初めに有料誌『すくりいべんてえすの本』発行のための予算を決め、それに照らし合わせて一冊に許容できる総ページ数と発行部数を決めております。事前〆切の時点ではこれらについて考慮しないことになってはいますが、本〆切時に予想される冊子の総ページ数が、予定許容量を上回る場合、卒業生からの投稿を優先的に拒否させていただくことを、あらかじめご了承ください（掲載費用のご請求は、このために本〆切後となっております）。
- ・事前合評会への参加義務は、事前〆切時に作品が投稿されている場合、直ちに発生します。その時点において作品の内容は問いません。
- ・当サークルは投稿者が事前合評会参加のために負う交通費等経費や、それらに関連する一切の責任を負いません。
- ・事前合評会および事後合評会（任意）の日程は事前〆切後に投稿者の要望を聞いて確定いたしますが、1 か月ほど前に目安となる予定日を設定しております。そちらについて事前に渉外担当者へ質問した上で、事前〆切までに事前合評会へ参加可能な日取りをご連絡ください（実際の開催日程は現役生の希望を優先するため、卒業生の方のご希望に添えない場合があることは、あらかじめご了承ください）。
- ・事前〆切時に投稿されている作品は、事前合評会用の資料として部内配布用に印刷いたします。資料は肩留めの簡易製本とし、サークルの意向による部外向けの頒布はいたしません。
- ・事前合評会用に参加される卒業生には渉外が資料を郵送にてお送りします。ご連絡いただければ Word もしくは PDF ファイルにてお届けできる場合もございます。※すくりいの事前合評会は、作品を投稿された方でなくても、卒業生であれば誰でも参加可能です。
- ・〆切を初めとした有料誌発行に関するスケジュールはホームページ上で公開いたしません。投稿をご希望の場合は渉外担当者までご連絡ください（『すくりいべんてえすの本』の発行は基本的に年 2 回。事前〆切の目安は 4 月下旬および 9 月上旬で、いずれも 1 か月ほど前に部会で決定されるようになっております）。
- ・有料誌に作品が掲載された場合、作者の方には部員と同様、1 冊 100 円で販売いたします（この 100 円は頒布費用といたします）。また、ご希望であれば 1 回目は送料無料で郵送いたします。2 回目以降の送料はご負担いただきます。

※「すくりいべんてえす友の会」会員様には、販売分とは別に 1 冊お送りしますので、販売分と混同されないようお願い申し上げます。また、ご連絡いただければ会員宛配送分と販売分の同梱も可能ですが、そちらの郵送は販売分の 1 回目（送料無料）とさせていただきますので、次回販売分から送料が発生いたします。

▽広告（イラスト）の投稿について

当サークルでは、卒業生による、すくりいべんてえすの応援を意図したイラスト作品の投稿も受け付けております。掲載冊子は、当サークル側からの特別な要望がない限り、月刊無料誌（缶じうす）のみとさせていただきます。

▼投稿要項

- ・対象は本人確認のできる卒業生の方に限らせていただきます。詳細には当要項を適用いたしますので、先述の「◇投稿資格」を参照してください（※広告（イラスト）投稿による投稿パス発行は有効です）。
- ・広告の内容については、「すくりいべんてえすを応援するもの」か「部員募集の呼びかけ」「すくりいホームページでの感想募集の呼びかけ」に限らせていただきます。その上で、当要項内の「◇作品内容について」が適用されますので、そちらも合わせて参照してください。
- ・広告料等の費用請求は一切いたしません。また、掲載による直接利潤の発生、及び配当は一切ございません。
- ・上記の規定に則ったものであれば、当サークル以外の宣伝が目的として並立する内容であっても、投稿を受け付ける場合があります。
- ・原稿の形式に関する注意事項は以下の通り
 - ページ設定は **B5** 判。それより大きい原稿は、投稿者に確認の上、こちらで縮小処理いたしますが、その過程および結果により原稿自体に発生した問題について、当サークルおよび作業担当者は責任を負いかねます。
 - 余白規定なし。ただし印刷に使用する輪転機等の構造上の問題により、予期せぬ余白が発生する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
 - 製本により、見開きの内側が隠れてしまう場合がございます（右辺もしくは左辺、最低でも約 **1cm**）。掲載方法の指定も可能ですので、あらかじめご確認ください。
 - トンボははずして投稿してください。トンボがついていた場合、投稿者に確認の上、こちらではずさせていただく場合もございますが、その過程および結果により原稿自体に発生した問題について、当サークルおよび作業担当者は責任を負いかねます。
 - 印刷に使用する輪転機の都合により、黒塗り部分（ベタ）は最大でも全体の **8** 割程度（目安）に抑えるようにしてください。ベタが **9** 割を超えるものは、印刷が困難なため掲載を拒否させていただく場合がございます。
- ・広告には必ず、「広島大学文芸サークル」「すくりいべんてえす」の文字と、当サークルホームページの URL (<http://scribentes.m22.coreserver.jp/>) を掲載するようにしてください。これらの掲載がない場合は、投稿者に確認の上、こちらで加筆処理させていただく場合がございます。加筆処理の過程および結果により原稿自体に発生した問題について、当サークルおよび作業担当者は責任を負いかねます。

▼掲載について

- ・広告（イラスト）を見開きの左右どちらのページに掲載するか、あらかじめ指定することができます。上記「▼投稿要項」にある余白についての注意事項をよく読んで上で、あらかじめご確認ください（掲載冊子決定時、編集担当者からも連絡により、確認いたします）。

- ・冊子一冊当たり 2 ページ分まで掲載いたします。年間上限はございません。
- ・広告（イラスト）を投稿されることで、無料誌に対する卒業生の投稿上限が消費されることはありません。広告（イラスト）の投稿は無料誌への投稿とは別枠として処理させていただきます。
- ・上の項目のいずれかと照らし合わせて、問題があると判断された原稿は掲載を拒否させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・上の全項目と照らし合わせて問題がないと判断される場合でも、冊子の総ページ数や作品数と広告ページの比率など、当サークル側の都合で掲載が拒否、あるいは延期される場合がございます。主に、当要項内既述の「◇製本までに - ◆作品の掲載拒否について」が適用されますので、そちらも参照の上、あらかじめご了承ください。
- ・作品を投稿された後、当サークルから掲載希望冊子の確認のためご連絡させていただきます。特に希望がない場合は、直近の月刊無料誌（缶じうす）への掲載となります。このとき、掲載ページの左右指定の確認もいたします。また、有料誌への掲載希望は受け付けておりません。
- ・投稿から直近の無料誌発行に合わせ、編集作業（ホームページで予定日公開）の後に掲載許可、あるいは見送りのご連絡を差し上げます。見送りの場合は次回同様の発行時期にご連絡差し上げます。掲載が許可された場合は、諸々の確認をいたしますので、印刷作業日の前日までに担当者にご返信ください（期日までに返信がない場合は掲載見送りとなりますが、同様の事態が再三起こるようであれば、個人を指定して投稿用パス凍結などの対応をさせていただく場合もございます）。

▼掲載後について

- ・広告（イラスト）が掲載された冊子については、郵送にて無料で送付させていただきます。送付を希望される方は、送り先をご連絡の上、渉外担当者にご依頼ください。
- ・冊子在庫は最長で三年間保管いたします。頒布による在庫切れ以降、原則として増刷は行いません。また、保管場所の制限により古い冊子から廃棄処分することもあります。
- ・冊子発行後の原稿の取り扱いについては、当要項既述の「◇投稿の仕方 - ◆投稿媒体ごとの注意事項」を適用いたしますので、そちらを参照してください。

▼「再掲可」指定について

- ・投稿された広告（イラスト）は、基本的に一枚につき一回限りの掲載となります。しかし、掲載確定のご連絡と合わせて、当サークルの意向で「再掲可」の指定をご依頼させていただく場合がございます。
- ・「再掲可」をご指定いただいた広告（イラスト）は、以後最大 3 年間（原稿保存期間中）、当サークルおよび各編集担当者の任意で無料誌有料誌を問わず掲載させていただきます。
- ・必ず留意していただきたいこととしては、「再掲可」の指定をいただいた広告（イラスト）については、**原則として掲載のご連絡と掲載冊子の無料送付サービスの適用をいたしません。**ただし、もしご希望があれば、掲載の都度ご連絡差し上げることを「再掲可」の条件として付与することができます（事後報告になります）。
- ・投稿時に投稿者が自主的に「再掲可」の指定をすることも可能です。ただし、指定をお受けするかどうかは広告（イラスト）の内容によって当サークルが最終的に判断いたします。
- ・「再掲可」の指定を依頼させていただく場合は、広告（イラスト）の内容が次のようである場

合が主な理由となります。

- 当サークルの活動応援として汎用性があるもの
- 当サークルの活動以外の宣伝が内容の大半を占めていないもの（店舗の宣伝など）
- 掲載されている住所や URL などが失効していないもの
- 期間限定イベントなどを対象としたもの。その期間が過ぎているもの

◇諸権利

1. 当サークルに投稿された作品の著作権、およびそれに付随する諸権利（出版権（自費他費問わず）、公募への投稿権、発表権、掲載権、二次的利用権、他）は概して各作品の作者本人に帰属し、当サークルは作者からの投稿に合わせて作品の掲載権のみを認められるものとする。ただし、当サークルは投稿された作品を必ずしも当サークルが発行する冊子に掲載する義務はなく、また、各作品の投稿希望冊子への掲載権は、その冊子を支持する当サークルの出版権および発行権に依存する。
2. 当サークルの活動における作品の発表はいずれも非公式であり、部誌に掲載された作品はいずれも未発表として扱われる。ただし、出版社側がこれを否定する場合はそれに従う。
3. 掲載作品の無断利用、転載、改変はこれを禁じる。
4. 当サークルは利潤・営利目的による冊子の発行を行わない。有料誌は原価との相対から非利潤目的であると主張されるものである。
5. 当サークルに寄稿する者は、上記4項を初め、この要項全文について合意あるものと判断される。

広島大学文芸サークル すくりいべんてえす

ホームページ <http://scribentes.m22.coreserver.jp/>

渉外担当者メールアドレス hura_scribentes@yahoo.co.jp

初版作成 2012, 7, 23 立川遼

最終更新 2013, 10, 25 立川遼